



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月29日

上場取引所 東 福

上場会社名 西部瓦斯株式会社

コード番号 9536 URL <http://www.saibugas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 酒見 俊夫

問合せ先責任者 (役職名) 経理部主計グループマネジャー

(氏名) 山崎 正良

TEL 092-633-2245

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日

平成26年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	95,140	6.5	3,686	207.2	3,555	182.1	2,040	236.1
26年3月期第2四半期	89,315	10.1	1,200	△34.4	1,260	△35.0	607	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 4,351百万円 (250.6%) 26年3月期第2四半期 1,241百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	5.50	—
26年3月期第2四半期	1.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	341,876		68,182			19.2
26年3月期	334,209		64,184			18.7

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 65,574百万円 26年3月期 62,433百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
26年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
27年3月期	—	3.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	214,000	6.9	8,000	37.2	7,000	25.3	4,400	42.7	11.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	371,875,676 株	26年3月期	371,875,676 株
27年3月期2Q	699,873 株	26年3月期	692,532 株
27年3月期2Q	371,178,354 株	26年3月期2Q	371,222,501 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

個別業績予想

平成27年3月期の個別業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	158,200	8.0	4,500	66.4	4,500	30.5	3,200	15.3	8	62

（注）個別業績予想数値の当四半期における修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
4. 参考情報	10
(1) 四半期個別経営成績等の概況	10
(2) 四半期個別ガス販売実績等	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、ガス販売量の増加や原料費調整制度に基づくガス料金単価の上方調整の影響等によりガス売上が増加したことによって、前年同期に比べ5,825百万円増の95,140百万円となりました。

一方、費用面につきましては、為替が円安で推移したこと等による都市ガス原材料費の増加等によって、売上原価が増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益は前年同期に比べ2,486百万円増の3,686百万円、経常利益は2,295百万円増の3,555百万円、四半期純利益は1,433百万円増の2,040百万円となりました。

なお、当社グループの売上高は、ガス事業のウエイトが高いため、冬期を中心とした期間に多く計上されるという季節的変動があります。

〔収支の概要〕

(単位：百万円)

項 目	当第2四半期 連結累計期間 (26.4～26.9)	前第2四半期 連結累計期間 (25.4～25.9)	増 減	率 (%)	西部ガス (単独)	連単倍率 (倍)
売 上 高	95,140	89,315	5,825	6.5	70,517	1.35
売 上 原 価	60,127	55,880	4,247	7.6	45,284	1.33
供 給 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	31,325	32,235	△910	△2.8	22,605	1.39
営 業 利 益	3,686	1,200	2,486	207.2	2,627	1.40
経 常 利 益	3,555	1,260	2,295	182.1	3,163	1.12
四 半 期 純 利 益	2,040	607	1,433	236.1	2,280	0.89

〔ガス販売実績等〕

項 目	単 位	当第2四半期 連結累計期間 (26.4～26.9)	前第2四半期 連結累計期間 (25.4～25.9)	増 減	増減率 (%)	
販 売 量	家 庭 用	千m ³	109,718	106,584	3,134	2.9
	業 務 用	〃	284,681	280,422	4,259	1.5
	卸 供 給	〃	27,968	28,218	△250	△0.9
	計	〃	422,367	415,224	7,143	1.7
お 客 さ ま 戸 数	千戸	1,147.3	1,147.7	△0.4	△0.0	
平 均 気 温	℃	22.6	23.8	△1.2	—	

(注) ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m³で表記しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、新規連結子会社の増加やひびきLNG基地の建設に伴い有形固定資産が増加したこと等により、前期末に比べ7,667百万円増加し、341,876百万円となりました。

純資産は、株価の上昇によるその他有価証券評価差額金の増加や新規連結子会社の増加に伴う少数株主持分の増加等により、前期末に比べ3,998百万円増加し、68,182百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年7月29日の第1四半期決算短信で発表した通期の連結並びに個別業績予想を修正いたします。

個別業績予想につきましては、ガス販売量が前回見通しを下回る事等から、売上高は前回予想を下回る見通しです。一方、営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、ガス販売量の減少に伴う原材料費の減少や諸経費の削減等により、前回予想から変更していません。

連結業績予想につきましては、個別売上予想が前回見通しを下回る見込みである事等から、売上高は前回予想を下回る見通しですが、営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、前回予想から変更していません。

なお、平成26年7月29日の第1四半期決算短信で発表した通期の連結並びに個別業績予想との差異は以下のとおりです。

〔通期連結業績予想〕

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	217,000	8,000	7,000	4,400	11 85
今回修正予想 (B)	214,000	8,000	7,000	4,400	11 85
増減額 (B - A)	△3,000	0	0	0	—
増減率 (%)	△1.4	0.0	0.0	0.0	—
前期実績	200,173	5,833	5,586	3,083	8 31

〔通期個別業績予想〕

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	161,500	4,500	4,500	3,200	8 62
今回修正予想 (B)	158,200	4,500	4,500	3,200	8 62
増減額 (B - A)	△3,300	0	0	0	—
増減率 (%)	△2.0	0.0	0.0	0.0	—
前期実績	146,508	2,705	3,447	2,776	7 48

(参考)

今回予想の前提 (10月以降) : 原油価格 (全日本CIF価格) 105ドル/バレル 為替 110円/ドル

前回予想の前提 (4月以降) : 原油価格 (全日本CIF価格) 110ドル/バレル 為替 105円/ドル

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に対応する割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この変更による、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債及び利益剰余金に与える影響額並びに、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

有形固定資産の減価償却方法については、従来、当社及び連結子会社では主に定率法を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

これは、第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度において、ガス事業の主要設備となる「ひびきLNG基地」が稼働することから、有形固定資産の今後の使用実態を適切に反映するためにより望ましい方法であると判断し、グループ内の会計処理の統一を図ることとしたものであります。

これにより、従来の方法に比べて、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ1,295百万円増加しております。

なお、当第2四半期連結累計期間のセグメント利益については、ガスセグメントで1,236百万円、LPGセグメントで23百万円、不動産セグメントで9百万円、その他のセグメントで25百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	22,991	22,324
供給設備	56,453	56,945
業務設備	12,338	13,332
その他の設備	76,214	80,202
建設仮勘定	66,986	70,968
有形固定資産合計	234,986	243,773
無形固定資産		
のれん	1,026	888
その他無形固定資産	4,770	4,109
無形固定資産合計	5,796	4,997
投資その他の資産		
投資有価証券	29,388	31,709
長期貸付金	1,172	578
繰延税金資産	3,928	2,985
その他投資	4,057	4,008
貸倒引当金	△606	△436
投資その他の資産合計	37,940	38,845
固定資産合計	278,723	287,616
流動資産		
現金及び預金	10,577	8,712
受取手形及び売掛金	21,332	17,492
有価証券	221	421
商品及び製品	3,153	3,402
仕掛品	3,738	4,467
原材料及び貯蔵品	5,740	9,442
繰延税金資産	1,515	1,558
その他流動資産	9,425	8,972
貸倒引当金	△218	△211
流動資産合計	55,486	54,259
資産合計	334,209	341,876

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	40,000	40,000
長期借入金	137,391	139,909
繰延税金負債	51	61
退職給付に係る負債	7,270	7,201
ガスホルダー修繕引当金	608	623
資産除去債務	32	319
その他固定負債	7,793	8,141
固定負債合計	193,146	196,256
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	19,970	22,197
支払手形及び買掛金	14,946	9,592
短期借入金	23,344	30,021
未払法人税等	2,799	2,225
役員賞与引当金	46	10
資産除去債務	—	32
その他流動負債	15,772	13,358
流動負債合計	76,879	77,437
負債合計	270,025	273,694
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,629	20,629
資本剰余金	5,804	5,804
利益剰余金	33,963	34,738
自己株式	△160	△162
株主資本合計	60,236	61,009
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,252	6,346
退職給付に係る調整累計額	△2,055	△1,780
その他の包括利益累計額合計	2,197	4,565
少数株主持分	1,750	2,607
純資産合計	64,184	68,182
負債純資産合計	334,209	341,876

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	89,315	95,140
売上原価	55,880	60,127
売上総利益	33,435	35,012
供給販売費及び一般管理費	32,235	31,325
営業利益	1,200	3,686
営業外収益		
受取利息	34	9
受取配当金	289	315
負ののれん償却額	30	—
雑貸貸料	274	253
雑収入	700	429
営業外収益合計	1,329	1,006
営業外費用		
支払利息	859	866
持分法による投資損失	50	27
雑支出	359	243
営業外費用合計	1,269	1,138
経常利益	1,260	3,555
特別利益		
固定資産売却益	911	—
特別利益合計	911	—
特別損失		
固定資産売却損	581	—
特別損失合計	581	—
税金等調整前四半期純利益	1,589	3,555
法人税等	1,038	1,574
少数株主損益調整前四半期純利益	551	1,980
少数株主損失(△)	△55	△60
四半期純利益	607	2,040

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	551	1,980
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	682	2,090
退職給付に係る調整額	-	274
持分法適用会社に対する持分相当額	8	6
その他の包括利益合計	690	2,371
四半期包括利益	1,241	4,351
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,303	4,408
少数株主に係る四半期包括利益	△62	△57

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス	LPG	不動産	計				
売上高								
外部顧客への売上高	63,357	8,353	2,559	74,270	15,045	89,315	—	89,315
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,070	1,514	1,791	4,377	3,215	7,592	△7,592	—
計	64,428	9,868	4,351	78,647	18,260	96,908	△7,592	89,315
セグメント利益又は セグメント損失(△)	231	△33	1,120	1,318	344	1,663	△462	1,200

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報処理事業、飲食店事業、熱供給事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額△462百万円には、セグメント間取引消去又は振替高41百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△504百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ガス	LPG	不動産	計				
売上高								
外部顧客への売上高	68,690	8,970	2,437	80,099	15,040	95,140	—	95,140
セグメント間の内部 売上高又は振替高	960	1,800	1,818	4,579	3,002	7,581	△7,581	—
計	69,651	10,771	4,255	84,678	18,042	102,721	△7,581	95,140
セグメント利益	2,457	35	1,145	3,639	448	4,087	△400	3,686

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品販売事業、情報処理事業、飲食店事業、熱供給事業、太陽光発電事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△400百万円には、セグメント間取引消去又は振替高133百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△534百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 参考情報

(1) 四半期個別経営成績等の概況(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	70,517	8.0	2,627	—	3,163	285.3	2,280	95.7
26年3月期第2四半期	65,295	5.8	116	△88.5	821	△47.5	1,165	—
26年3月期	146,508		2,705		3,447		2,776	

	総資産	純資産
	百万円	百万円
27年3月期第2四半期	187,626	59,738
26年3月期第2四半期	175,354	56,348
26年3月期	181,772	56,714

(2) 四半期個別ガス販売実績等

① お客さま戸数

(単位:千戸)

	当四半期末 (26.9.30現在)	前年同四半期末 (25.9.30現在)	増減	率(%)
お客さま戸数	1,104.6	1,105.0	△0.4	△0.0

② ガス販売量

(単位:千m³)

		当四半期 (26.4～26.9)	前年同四半期 (25.4～25.9)	増減	率(%)
家庭用		106,449	103,357	3,092	3.0
業務用	商業用	52,463	56,582	△4,119	△7.3
	工業用	169,803	157,511	12,292	7.8
	その他	48,718	53,167	△4,449	△8.4
	業務用計	270,984	267,260	3,724	1.4
小計		377,433	370,617	6,816	1.8
卸供給		48,709	49,231	△522	△1.1
総販売量		426,142	419,848	6,294	1.5

(注) ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m³で表記しております。

[気温実績データ]

(単位:℃)

	当四半期 (26.4～26.9)	前年同四半期 (25.4～25.9)	増減
平均気温	22.6	23.8	△1.2

(注) 気温は、当社6ヵ所の工場・製造所(福岡、北九州、熊本、長崎、佐世保、島原)で独自に測定し、ガス送出量に応じて加重平均しております。